

“天使の言葉…、悪魔の言葉…”

これから部活動の春の大会、3年生修学旅行、1年生校外学習、そしてなんといっても体育祭が控えています。今、まさにそれぞれのチーム力を上げる（組織力を強くする）時期だと思います。そのチーム力を上げる（組織力を強くする）ための言葉、反対にそれらを下げて（弱く）してしまう言葉について伝えたいと思います。

『天使の言葉、悪魔の言葉』というのは、以前の研修会で聞いた話です。

『天使の言葉』とは、集団を前向きに、元気にする言葉です。この『天使の言葉』が日常的に当たり前のようにある集団は、チーム力が高く、笑顔にあふれ、大きく成長します。困ったり、悩んだりしている人がいてもこの集団では、自然に誰かが手を差し伸べ、助けてくれます。また、新しいことにチャレンジしようとするともみんなで応援し、協力することが自然とできるので、常に新しいアイディアにあふれています。そして、この集団を築立った場合でもこの集団の仲間との関係はいつまでもつながり、お互いを高め合ったり、助け合ったりできます。それに対し、『悪魔の言葉』とは、集団を停滞または、後退させ、その集団にいる人たちを悲しくさせ、やる気を奪ってしまいます。この『悪魔の言葉』がよく発せられる集団では、チームとしての機能がなくなり、笑顔が消え、成長は期待できません。困ったり、悩んだりした人がいても知らぬ顔、新しいことにチャレンジしようものなら非難覚悟です。そして、この集団にいる人たちは、早くそこから出たいと考え、出てからも一生つながることはありません。そんな人生は、さみしい限りです。

さあ、皆さんのいる集団はどちらですか？そして、皆さんは、『天使の言葉』を発する人ですか？それとも『悪魔の言葉』を発する人ですか？

人間の心の中には、『天使』も『悪魔』もいると言われています、これは仕方のないことです。ただ、集団や人に対して『天使の言葉』を使うか、『悪魔の言葉』を使うかは自分自身で決めることができます。

自分は、この富中が大好きです。先日、部活動の春の大会をいくつか見させていただきました。それらのチームから聞こえてきた声は、すべて『天使の言葉』でした。『悪魔の言葉』を発している人（チーム）は1つもありませんでした。きっと、この後も『天使の言葉』でチーム力を上げ、さらに頑張ってくれると確信しています。期待しています。そして、その『天使の言葉』であふれる雰囲気や学校での他の活動でも広げていってもらえると嬉しいです。もうわかったと思いますが、『天使の言葉』は人を肯定する、人に感謝する言葉で、『悪魔の言葉』は、人を否定し、人を排除する言葉です。補足ですが、少し意味の異なる『悪魔のささやき』という言葉には注意してください。優しく、一見前向きに感じる言葉ですが、これは人をだます言葉です。詐欺や誘拐など人を陥れるときの口口によく使われるそうです。

SNSなどでもよく見られます。気を付けましょう。